

## 平成19年度 横浜市立稲荷台小学校 学校配当予算編成

	費目	予算額	内容
1	報償費	230,000	体験学習ボランティア・講師謝礼・卒業式協力者謝金など
2	消耗品費	7,057,600	教材・教具・事務用品・用紙類・給食調理用品・環境美化用品など
3	食糧費	50,000	運動会・卒業式来賓弁当代
4	印刷製本費	30,000	封筒印刷など
5	修繕料	500,000	教材・教具・給食器具・校内器具の修繕・ピアノ調律など
6	通信運搬費	40,000	緊急時のタクシー代など
7	手数料	70,000	図書装備経費など
8	委託料	50,000	大型ごみ処理（年1回の予定）など
9	使用料及び賃借料	260,000	体験学習のバス借り上げ、清掃用モップレンタル
10	学用器具費（備品費）	200,000	指導用・安全管理用・給食用備品
11	図書費	440,000	児童用図書
12	修繕料	600,000	校内の施設・設備修繕費用
13	修繕料	100,000	校地の施設・設備修繕費用
14	報償費(教育課程開発用)	27,775	教育課程開発用講師等謝金
15	消耗品費(教育課程開発用)	18,975	教育課程開発用消耗品
16	印刷製本費(教育課程開発用)	15,750	教育課程開発紀要印刷
	合計	9,690,100	

### 《横浜市立稲荷台小学校 予算編成基本方針》

- ① 児童の安全確保を最重点に、学習・生活の充実を図るため、校舎・校庭や教室等、学校生活環境の整備を図っていきます。
- ② 予算編成にあたっては、前記①の他、本校学校教育目標の実現にむけた取り組みが充実できるよう留意します。
- ③ 学校配当予算の減額をふまえ、さらに効率化・重点化の徹底を図るとともに、学校運営に柔軟に対応できるよう、効率的な執行をすすめていきます。
- ④ 「予算執行計画」や決算等学校財務について、学校説明会や学校HP等で広く地域や保護者等に情報を公開し、学校の説明責任を果たしていきます。
- ⑤ 資源の減量化・再利用化の推進考慮した物品の購入をします。（G30のとりくみ）